

平成30年度新入団員を紹介します

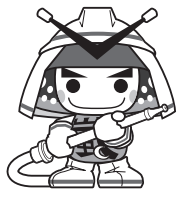
今年度は5名の若き精鋭が入団しました。地域防災の要として、町民の安心・安全のため頑張っていただく嵐山消防団の新しい仲間を紹介しましょう。

第一分団第一部

福島 康平（ふくしま こうへい）



池田 朋（いけだ とも）



嵐山町マスコットキャラクター「むしまる」消防団バージョン

第一分団第三部

芝山 大輔（しばやま だいすけ）



第二分団第二部

田村 和寛（たむら かずひろ）



女性団員

宇敷真由香（うしき まゆか）



文化財防火訓練が行われました

1月28日、広野地内の廣正寺において文化財防火訓練が行われました。

第二分団第一部、第二分団第二部が参加しました。通報訓練



初期消火の様子



消防団による消火の様子

平成29年度防火パレードが行われました

3月4日、晴天の中、防火パレードが盛大に行われました。このパレードは、「春季火災予防運動」の一環として行われ、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防の意識を高めることで火災の発生を防止し、尊い命を守るとともに財産の損失を防ぐことを目的としています。嵐山消防団からは第一分団第三部が参加しました。



退団者の皆様、大変お疲れ様でした。

多年にわたり、消防活動に貢献された退団者の皆様、本当にお疲れ様でした。これまで長きにわたりご活躍いただきました。ありがとうございます。（敬称略）

団長 田嶋 健司
分団長 青木 一雄
第一分団第一部 団員 奥平 大輔
吉野 祐介

杉浦 博紀
第一分団第三部 団員 長島 禪
第二分団第一部 団員 市川 和徳
第二分団第二部 団員 三宅雄一郎
女性団員 今野 史子

平成29年度比企支部合同の

消防出初式が開催されました

団員一同、新たな気持ちで頑張っています。



梯子乗りの様子



嵐山消防団集合写真

住宅用火災警報器の

定期的な作動確認を！

建物火災による死者数の約9割は住宅火災であり、住宅火災による死者数の約6割が『逃げ遅れ』となっています。

万が一火災が発生したときには、早期に発見し避難することが重要となり、その手助けになるのが住宅用火災警報器です。

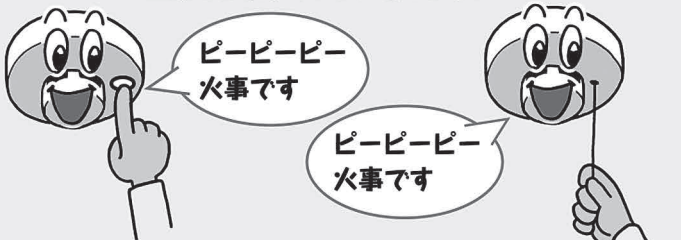
住宅用火災警報器の電池の寿命の目安は約10年です。比企広域

消防本部管内では、平成20年6月1日に義務化され、10年が経過としています。火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要です。

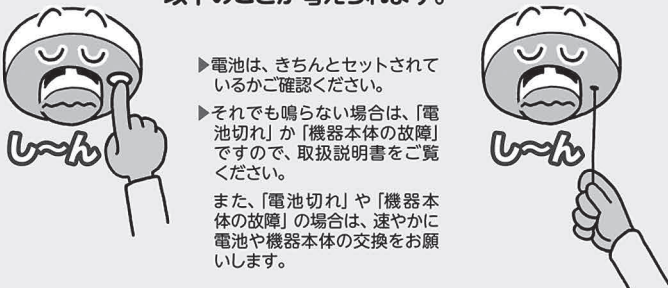
「いざ」というときに適切に作動するよう、火災予防運動の時期などに、定期的に作動確認を行い、適切に交換を行うよう習慣づけましょう。

作動確認のしかた

正常なら以下のように鳴ります。



ボタンを押しても（ひもを引いても）作動しないときは、以下のことが考えられます。



- ▶電池は、きちんとセットされているかご確認ください。
- ▶それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。
- また、「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は、速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。

消防団員を募集します

消防団は、火災などの災害活動をはじめ、応急救護の普及活動や災害を未然に防ぐための啓発活動など、地域に密着した活動を行っています。

「自分たちの町は、自分たちで守る！」「大切な人を守りたい」そんな熱意を持ったあなた、一緒に消防団活動をしてみませんか？

入団できる方

- ・嵐山町に居住又は勤務している方
- ・18歳以上の方
- ・ボランティア意識をお持ちの方

問合せ

小川消防署嵐山分署内
消防団事務局

☎ 62-3890

